

第1号議案 平成30年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分(案)の承認について

自 平成30年4月 1日

至 平成31年3月31日

I 事業活動の概況に関する事項

日本経済は、海外経済の成長を背景に、企業収益は過去最高を記録し、設備投資が増加するとともに、雇用・所得環境の改善により個人消費の持ち直しが続くなど、緩やかな回復基調が続きました。

県内経済は、旅行や観光面が堅調で個人消費は持ち直し、生産活動は海外需要等を背景に緩やかな回復基調が続きました。また、一方で若年層の県外流失や人口減少・高齢化の進行等により人手不足感が強まっており、女性・高齢者などの活躍推進、外国人労働力の活用、若年層の県内企業への就職やU I ターン促進など幅広い対策が求められています。

こうした中において、各組合員におかれましては、地域経済の重要な担い手である中小企業として、この1年間、経営改善、生産性向上等に努め、懸命に経営の維持や地域経済活性化のために取り組んでこられたものと存じます。

当組合におきましては、共同経済事業の維持・発展、組合員の経営支援活動などに努めるとともに、組合員の皆様から信頼される組合を目指し、微力ではありますが、その機能が発揮されるよう取り組んで参ったところです。

さて、組合では共同受電方式を廃止して九州電力(株)への移管を行う工事を平成28年度から実施しているところですが、今年度につきましても対象需要家等の方々のご協力により、大きなトラブルも無く、終了することができました。移管工事は、令和2年度まで続く予定ですので、今後ともご協力よろしくお願い申し上げます。

企業力強化視察・研修は、10月25日から27日にかけて秋田県内において実施しました。日本を代表する銘木秋田杉と秋田杉を使用した木造建築についての研修を行いました。さらに、溪谷や紅葉という天然資源を観光に活用した地域活性化や地元特産の米を利用した醸造施設等の視察を行うなど有意義な体験をすることができました。

また、鹿児島港中央港区開発推進協議会や福利厚生事業としての各種講習会などを開催しましたところ、多くの組合員の方々に参加していただき感謝申し上げます。

収支面におきましては、共同受電事業、共同施設利用事業などの共同事業収入の確保に努め、当期利益を計上することができました。

これらのことを成し得たのも、ひとえに組合員の皆様のご協力・ご支援、そして関係各方面のご援助によるものと厚くお礼申し上げます。

1 共同経済事業

冒頭で述べたような経済状況の中、当組合におきましては、収入の確保に努めて参りました。事務所横グラウンドや埋立地等の土地建物賃貸収入全体につきましては、臨時賃貸等の増加に伴い昨年度を上回ることができました。一方、電気料金収入につきましては移管工事に伴う需要家減等により、昨年度決算額と比較して減額となり、共同事業収入の総額も対前年度比で89.5%になっております。

支出につきましては、移管工事に伴う共同受電工事費が昨年度より18.6%増加しましたが、支払電気料の大幅な減額や借入金の元本返済に伴う共同施設借入支払利息の減額により、対前年比89.1%となっております。

この結果、収支差額については予算額を上回る結果となりました。

最近5か年間の事業実績の推移は下記の表のとおりですが、今後とも経費の節減、経営の健全化等を図りながら収入の確保に努めて参りますので、組合員の皆様のご協力、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

◎ 最近の事業実績

(単位：千円)

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	前年度対比	
(予算額) 共同経済事業収入 決算額	(399,697) 385,406	(395,635) 369,679	(367,200) 343,770	(314,500) 319,343	(286,600) 285,785	(決算) 89.5%	
収 入 内 訳	電気料金収入	266,948	250,726	228,690	205,278	173,674	84.6
	共同受電使用料	28,945	26,270	24,075	21,398	17,974	84.0
	共同受電工事収入	2,770	5,890	2,498	2,433	2,863	117.7
	共同金融事業収入	39	19	19	0	0	—
	土地建物賃貸収入	22,608	21,298	21,788	22,226	21,290	95.8
	埋立地賃貸収	55,252	56,817	58,058	59,156	61,233	103.5
	駐車場等使用料	7,644	7,448	7,433	7,728	7,695	99.6
収入印紙等販売収入	1,200	1,211	1,209	1,124	1,056	94.0	
(予算額) 共同経済事業支出 決算額	(306,125) 284,256	(299,052) 273,365	(303,753) 271,976	(247,696) 239,705	(216,234) 213,589	89.1%	
支 出 内 訳	支払電気料	267,546	250,728	228,687	205,280	173,675	84.6
	共同受電工事費	8,131	15,112	37,855	29,973	35,537	118.6
	共同金融事業費	25	12	12	0	0	—
	共同施設利用事業費	956	1,045	253	220	374	170.0
	共同施設借入金利息	7,598	6,468	5,169	4,232	4,003	94.6
差 額	(予算額)	(93,572)	(96,583)	(63,447)	(66,804)	(70,366)	105.3%
	決算額	101,150	96,314	71,794	79,638	72,196	90.7%

(1) 共同受電事業

平成30年度の共同受電事業は、新增設に伴う電気供給工事4件、故障点検3件、改修工事4件を行いました。また、平成30年度実施の九州電力移管工事第3期に伴い、上期23件(高圧需要家4件)下期27件(高圧需要家4件)の合計50件の切替工事を行いました。組合員皆様のご協力により、事故・けが等も無くスムーズに移管工事ができましたことを厚く御礼申し上げます。

平成30年度の共同受電電気料金は、九電契約電気料金と比較すると年間96.4%となり、3.6%安価となりました。

供給支障事故は、台風の接近・上陸等がありましたが、日常の巡視点検・改修工事の

結果、停電・感電・電気火災事故は発生しませんでした。

今後とも九州電力(株)へ全て移管するまでは、巡視・改修工事を行い、共同受電設備の電力安定供給に努めてまいりますので、組合員の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

(2)金融事業

本年度の金融事業については、総会において1組合員に対する貸付、又は債務保証の最高限度額を1億円としているところですが、組合員の資金調達の多様化や事業撤退などが影響しているのか、貸付の実績は季節資金融資を含めてありません。

商業手形割引につきましても、昨年度に続き利用者がいない状況となりました。

なお、最近の手形割引等の状況は下記の表のとおりです。

◎ 最近の金融事業の状況

区 分 \ 年 度		年 度				
		2 6	2 7	2 8	2 9	3 0
手 形 割 引	割引総額(千円)	4,085	1,950	4,500	0	0
	対前年比(%)	84.9	48.1	230.8	0	0
	受取利息(千円)	36	19	19	0	0
	割引先数	1	1	1	0	0

(3)共同施設利用事業

① 土地建物賃貸・収入印紙等販売事業

土地建物賃貸料、駐車場等使用料、及び収入印紙等販売事業については、かねてから施設の有効活用及び組合員等の利用促進・利便性向上に努めるとともに、収入の確保に努め、組合運営経費に充てているところですが、建物賃貸契約の解除や駐車場使用料の減少などにより本年度は30,041千円の実績となりました。昨年度に比較して額で1,037千円の減、率にして96.7%となっております。

② 水面貯木場埋立地

埋立地については、土地賃貸料や駐車場使用料が増加するなど昨年度と比較して額で2,077千円の増、率にして103.5%となっております。

また、埋立事業の借入金につきましては、平成25年10月より長期借入金については毎月元本返済を行いながら、短期借入についても年間10,000千円の元本返済を実施しており、平成31年3月末時点で借入金5億円のうち180,460千円を返済(返済率 36%)したところです。

2 調査研究及び運営活性化事業

(1)調査研究事業

鹿児島港中央港区の開発を推進するため、周辺関係3組合(鹿児島機械金属工業団地協同組合、鹿児島市三号用地振興協議会及び当組合)を中心に会員105名で設立している鹿児島港中央港区開発推進協議会の総会及び講演会を10月5日開催するとともに、開発の知識修得を図るための研修会を2月15日に行い、多くの会員の参加をいただいたところです。また、鹿児島港臨港道路「鴨池港中央港区線」について

は、公有水面埋立が平成31年度着工される見通しとなりました。今後とも、この地域の発展のための開発計画をより一層推進する活動を行ってまいります。

ホームページにつきましては、組合の行う各種事業に関する案内周知や結果報告・写真等を掲載し、組合員との情報の共有を図ったところです。

組合員の任意の組織である五日会については、毎月開催し、各種情報等の提供や会員同志の情報交換も行ったところです。

(2) 組合運営活性化事業

平成30年度鹿児島県中小企業団体中央会会長表彰制度を活用し、事務局専従者1名、永年勤続従業員5名を推薦し表彰を受けたところです。

さらに、第10回目となる東開町組合団地内清掃作業については、9月29日(土)午前8時から実施しました。団地内事業所約130名の方々には団地内道路沿いのゴミ収集を行っていただきました。防潮堤につきましては、周辺建設会社有志約60名の方々に、草刈を行っていただきました。おかげさまで、団地内の環境美化や安全対策を推進することができました。

3 教育情報事業

(1) 講演会・研修会活動の推進

組合員に関する事業活動の推進、経営及び技術の改善向上あるいは組合事業に関する知識の普及等を図るために、講習会や研修会等を開催し、組合員皆様への情報提供等に努めたところです。

今年度は、鹿児島港中央港区開発推進協議会総会後にIHIビジネスサポート 峰政マリーナ事業担当役員による「マリーナ新設計画について」の講演会を開催しました。

◎ 鹿児島港中央港区開発推進協議会 講演会

日時	場所等	会議等の名称	開催目的	参加者数
30.10.5	組合2階会議室	マリーナ新設計画について 講師：IHIビジネスサポート 峰政マリーナ事業担当役員	IHIが所有するマリーナの現状と新設する場合のコンサルティング項目等についての知識修得	55名

また、今後の組合団地周辺の開発計画の参考となる幅広い知識の修得のための研修会を実施いたしました。

◎ 鹿児島港中央港区開発推進協議会 研修会

日時	場所	研修内容	参加者
31.2.15	組合2階会議室	・臨港道路鴨池港中央港区線について 県土木部港湾空港課 黒川 港湾対策監 ・貯木場を活用した各地マリーナについて 鹿児島港中央港区開発推進協議会事務局	70名

さらに、組合員の資質向上を図るため、ソフトバンクの孫社長も数多く体験したマネージメントゲーム研修を開催しました。会社経営を疑似体験しながら経営と会計を学べる研修でしたが、開催時期の問題等もあり、参加者が少ない結果となりました。

◎ マネージメントゲーム研修会

日時	場 所	研 修 内 容	参加者
30.10.20 ～ 21	組合 2階会議室	会社経営をゲーム感覚で疑似体験し、経営と会計を学ぶ研修 講師：中小企業大学講師 高橋茂人	11名

続いて、長時間労働の是正が大きな話題となっており昨年6月に可決された「働き方改革法案」と制度が複雑すぎて良くわからないという声が多い年金制度について、労務管理セミナーを開催しました。

◎ 労務管理セミナー

日時	場 所	研 修 内 容	参加者
31.2.19	組合 2階会議室	・「働き方改革について」 講師：三井住友海上経営サポートセンター 横山 特定社会保険労務士 ・「そこが知りたかった年金のはなし」 講師：隈元 WorkWell代表	25名

(2) 企業力強化研修・視察の実施

10月25日（木）から27日（土）にかけて、秋田県内において実施しました。今回は、日本を代表する銘木秋田杉と秋田杉を使用した木材建築について研修を行いました。

また、渓谷と紅葉という天然資源を観光に活用した地域活性化や地元特産の米を利用した醸造施設などを視察しました。

今回は、ご夫婦7組を含む25名の方々が参加され、視察研修を通じて親睦を図ることができました。

◎ 企業力強化視察・研修(秋田県内)

日 時	訪 問 先	実 施 目 的	参加者数
H30.10.25 ～ H30.10.27 (2泊3日)	・角館武家屋敷（青柳家、石黒家） ・抱返り渓谷 ・秋田県民の森 ・思い出の潟分校 ・蔵めぐり（日の丸醸造ほか） ・ナマハゲ 男鹿真山伝承館	・秋田杉など県産材を多く使用した武家屋敷の木造建築を学ぶ。 ・地元にある資源を活用した地域活性化事例を視察し、見聞を拓げる。 ・参加者の交流を促進する。	25名

(3) 組合情報誌の発行

組合の運営や活動に関すること等を組合員に周知するために、6月に第7号、1月に第8号を発行しました。

4 福利厚生事業

(1) 定期健康診断等助成金事業

組合では、平成22年度から組合員の健康管理支援のための対策を強化し、職場に

おける組合員及び従業員の方々の定期健康診断受診率の向上、健康増進を図る趣旨から各職場における健康診断受診経費の1割を助成することとしております。

助成対象は、組合団地内にある医療機関で実施される組合員及び従業員の定期健康診断経費です。なお、今年度の助成金の支払い状況は下記のとおりですが、昨年度に比べ減少しているところです。

◎ 平成30年度定期健康診断助成金支給実績

申請組合員数	助成対象健診料金	助成金支給額	備 考
25	6,523千円	651,100円	対前年比92.5%

(2) 第12回職場対抗親睦ボーリング大会の開催

組合員各職場の交流と親睦を深めることを目的に、福利厚生事業としてボーリング大会を2月8日(金)、T-MAXボウルを会場に実施いたしました。

1チーム3名で40チーム、120人の方々にご参加いただき、会場全レーンを借りて実施し、ゲーム終了後に同会場近くのNCサンプラザ7階ホールで表彰式、懇親会を開催しました。

ご参加いただいた皆様及び協賛品等提供していただいた皆様に厚く御礼申し上げます。

成績は次の通りでした。

○ 団体賞

- ・ 優勝 鹿児島ヨコハマタイヤ(株) (ヨコハマタイヤ)
- ・ 準優勝 鹿児島相互信用金庫南支店 (そうしんA)
- ・ 3位 (株)久永 (株)久永

○ 個人賞

- ・ 優勝 野元 潤 ((株)久永)
- ・ 女性1位 永仮 順子 (229トリオ)

(3) 婚活助成金

昨年度まではふれあい交流フェスタを実施していましたが、参加者の確保が困難な状況にあることから、今年度から各種婚活交流会に参加した方々に参加費の一部を助成する方式に変更しました。

なお、今年度の助成金の支払い状況は、初年度でPR不足等もあり下記のとおり低い利用率でした。

◎ 平成30年度婚活助成金支給実績

申請組合員数	助成対象料金	助成金支給額	備 考
6	24,000円	12,000円	

(4) 講習会等の実施

福利厚生事業の一環として、組合員・従業員の生きがいや健康増進を図るため、

下記16講座を6月から11月にかけて開催しましたところ、延べ約300人を超える方々に参加していただき、大変好評でした。

- | | |
|----------------------------|--------------------|
| ① やせる体幹トレーニング&ストレッチ (6/14) | ② ピラティス (6/20) |
| ③ リラックスヨガ (7/12) | ④ テーブルマナー教室 (7/18) |
| ⑤ エアロフィット (7/19) | ⑥ 親子木工教室 (7/28) |
| ⑦ コンディショニングピラティス (8/8) | ⑧ ガーデニング教室 (8/21) |
| ⑨ やせる格闘技系エクササイズ (8/23) | ⑩ 顔ヨガ教室 (9/6) |
| ⑪ リフレッシュヨガ (9/13) | ⑫ ヒップホップ (9/20) |
| ⑬ 骨盤調整ヨガ (10/11) | ⑭ 陶芸教室① (10/13) |
| ⑮ ボディシェイプアップエアロ(10/18) | ⑯ 陶芸教室②(11/10) |

5 木材需要拡大対策の推進

木材需要拡大対策の推進については、当組合としても県木材利用推進運動協議会に参加するなど、関係機関団体と連携した活動を推進しました。本年度も従来から実施している10月8日の「木の日」を中心とした、県、県議会、市町村、市町村議会などに対する陳情・要望活動へも参加し、木材需要拡大の推進に努めたところです。

また、木材業界が中心になって毎年度開催している「かごしま木材まつり」にも参画するなど木材のPR活動などにも努めました。

6 情報の収集及び提供その他

(1)情報の収集及び提供

情報の収集及び提供については、県や市当局をはじめ県中小企業団体中央会など関係機関団体等からの情報の収集に努めたほか、各種研修会、講習会等へ積極的に参加し、組合業務運営に反映させるべく努めたところです。

(2)その他

団地内で献血活動が実施される時は、実施事業所から依頼があれば各種会合や組合ホームページ等を活用して呼びかけを行っております。また、交通安全対策につきましては資料等を取りまとめ警察及び市へ要請したところです。

今後とも、各種課題や要望等があれば組合へ御相談ください。

7 直前3事業年度の財産及び損益の状況

単位：円

項目	前期	前々期	前々々期
	平成29年度	平成28年度	平成27年度
資産合計	639,326,143	658,502,220	689,092,390
純資産合計	245,189,543	235,283,687	228,495,850
事業収益合計	320,047,585	344,393,923	371,690,272
当期純利益金額	19,165,856	17,965,537	33,759,873

II 運営組織の状況に関する事項

1 総会の開催状況

(1) 第55回通常総会

開催日時：平成30年5月23日(木) 13:30~14:50

開催場所：組合事務所2階会議室

出席組合員数：92人

議案及び議決の内容

第1号議案 平成29年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書及び余剰金処分案の承認について(原案どおり承認)

第2号議案 平成30年度事業計画(案)及び収支予算書(案)の設定について(原案どおり承認)

第3号議案 借入金最高限度額の決定について(原案どおり承認)

第4号議案 平成30年度1組合員に対する貸付、又は債務保証最高限度額の決定について(原案どおり承認)

第5号議案 定款第10条の規定に基づく平成30年度加入金の額の決定について(原案どおり承認)

第6号議案 定款第18条の規定に基づく平成30年度経費の賦課及び徴収の時期等の決定について(原案どおり承認)

第7号議案 定款第35号の規定に基づく平成30年度役員報酬額決定について(原案どおり承認)

第8号議案 平成30年度予算執行中各科目間の流用及び予備費充用の承認について(原案どおり承認)

第9号議案 役員改選について
指名推選の方法により、次のとおり選任された。

(理事)

柴立鉄彦、米盛直樹、奥光洋、鳥井ケ原孝夫、吉岡透
平澤正幸、横小路喜代助、松窪寛、内村武志、久永修平
岩下正夫、長野明人、米盛実郎、脇隆一郎

(監事)

宇都幸雄、末吉正孝

2 理事会の開催状況

(1) 第1回理事会

日時：平成30年4月23日(月) 12:00~12:50

場所：組合2階会議室

出席理事・監事数 13人

議題 ① 第55回通常総会議案書(案)について

② 共同受電事業について

③ その他

(各議題については原案通り承認)

(2) 第2回理事会

日時：平成30年5月23日(水) 15:00～15:10

場所：組合事務所1階小会議室

出席理事・監事数 13人

議題 ① 任期満了に伴う理事長、副理事長及び専務理事の選出について

② 組合役員退職慰労金支払について

③ 平成30年度第1回理事会議事録について

(各議題については原案通り承認)

(3) 第3回理事会

日時：平成30年11月22日(木) 18:30～19:00

場所：ホテル・レクストン鹿児島

出席理事・監事数 11人

議題 ① 平成30年度中間決算について

② 土地賃貸借等について

③ 共同受電事業について

④ 借入金返済について

⑤ その他

⑥ 第2回理事会会議録について

(各議題については原案通り承認)

(4) 第4回理事会

日時：平成31年3月22日(金) 11:00～12:00

場所：組合2階会議室

出席理事・監事数 13人

議題 ① 平成30年度収支決算書(案)について

② 平成31年度収支予算書(案)について

③ 第56回通常総会について

④ 共同受電について

⑤ その他

⑥ 第3回理事会会議録について

(各議題については原案通り承認)

3 三役会の開催

毎月1回を原則に、定例的に以下の通り12回開催しました。その都

度業務運営上必要な事項等について協議し、組合運営・事務の適切かつ円滑な執行等に努めたところです。

(4月20日、5月17日、6月20日、7月27日、8月16日
9月19日、10月19日、11月21日、12月20日、
1月23日、2月20日、3月18日)

4 組合員数及び出資口数の増減

項目	前年度末	増加	減少	本年度末
組合員数	123		2	121
出資口数	676		4	672
出資総額	67,600 千円	0 千円	400 千円	67,200 千円

5 役員に関する事項

(1) 役員の名氏及び職制上の地位

地位	氏名	担当	地位	氏名	担当
理事長	柴立 鉄彦	運営管理全般	理事	松窪 寛	
副理事長	米盛 直樹	企画運営	理事	内村 武志	
副理事長	奥 光洋	企画運営	理事	久永 修平	
専務理事	脇 隆一郎	事業会計総務	理事	岩下 正夫	
理事	鳥井ヶ原孝夫		理事	長野 明人	
理事	吉岡 透		理事	米盛 実郎	
理事	平澤 正幸		監事	宇都 幸雄	監査
理事	横小路喜代助		監事	末吉 正孝	監査

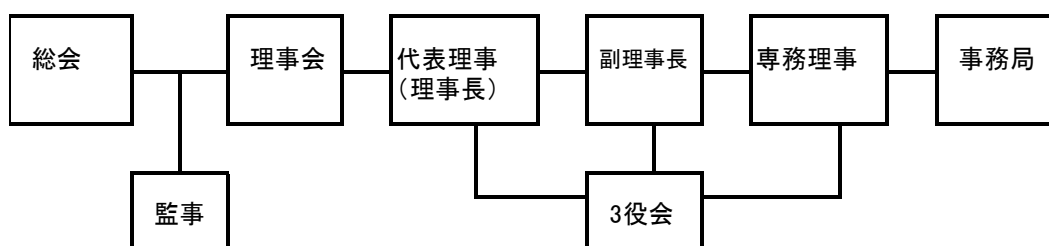
6 職員の状況及び業務運営組織図

(1) 職員の状況

	前期末	当期増加	当期減少	当期末
人数	2人(1)	1	0	3人(1)
平均年齢	43歳	0	0	49歳
平均勤続年数	7年	0	0	6年

() は嘱託職員：別計

(2) 組織図



7 施設の配置状況

施設の名称	施設の概要	所在地
組合事務所	事務所、共同受電所	鹿児島市東開町4番地17
埋立地	賃貸借地、駐車場	鹿児島市東開町5番地17

財 産 目 録

財 産 目 録

平成31年3月31日 現在

【資産の部】		(単位:円)
	摘 要	金 額
I	流動資産	89,440,382
1	現金	31,535
2	預金	86,618,750
	当座預金 鹿児島銀行卸本町支店	2,539,860
	普通預金 鹿児島銀行卸本町支店	9,595,985
	商工組合中央金庫鹿児島支店	439,792
	鹿児島相互信用金庫南支店	928,844
	定期預金 鹿児島銀行卸本町支店	56,424,720
	鹿児島相互信用金庫南支店	16,689,549
3	受取手形	0
4	貯蔵品 共同受電用機材	1,539,780
5	未収入金 平成30年3月分電気料金,消費税還付	662,085
6	仮払金	500,000
7	前払費用 ウイルスバスター会費	88,372
7	貸倒引当金 手形割引貸付金引当分	△ 140
II	固定資産	490,787,188
(1)	有形固定資産	482,474,031
1	建物	123,290
	組合事務所	123,290
2	共同施設	12,612,315
	目立工場	652,274
	事務所車庫	56,702
	厚生施設	0
	消防施設	1
	共同受電施設	11,903,338
3	構築物	4,583,245
	給排水設備等	4,583,245
4	工具機具備品	366,223
	パソコン、プリンター等	366,223
5	土地	464,788,958
	組合事務所用地 (8,897.48㎡)	15,873,313
	目立工場用地 (1,621.40㎡)	2,940,142
	水面貯木場埋立地 (23,936.89㎡)	443,232,461
	その他(東開町5-16) (1512.71㎡)	2,743,042
	道 路 (6,496.00㎡)	
	面積合計 (42,464.48㎡)	
(2)	無形固定資産	113,157
1	電話加入権	90,657
	ソフトウェア	22,500
(3)	投資その他資産	8,200,000
	出資金	
	(株)商工組合中央金庫出資金	7,500,000
	(75,000口、額面100円)	
	鹿児島県木材協同組合連合会出資金	200,000
	(4口、額面50,000円)	
	鹿児島相互信用金庫出資金	500,000
	(1,000口、額面500円)	
III	繰延資産	20,334,672
(1)	繰延資産	20,334,672
	上下水道設備(鹿児島市寄付)	1,705,507
	海岸保全施設(鹿児島県への移管)	18,629,165
資 産 合 計		600,562,242

【負債の部】		(単位:円)
摘 要		金 額
I 流動負債		<u>216,340,047</u>
1 支払手形	0	
2 短期借入金	205,000,000	
3 未払金 嘱託職員3月分給与	151,620	
4 前受金 家賃・駐車場代	6,726,410	
5 仮受金	0	
6 預り金	25,217	
7 従業員預り金	0	
8 未払法人税	4,436,800	
9 未払消費税	0	
II 固定負債		<u>134,258,000</u>
1 長期借入金	114,540,000	
2 預り保証金 家賃敷金	19,718,000	
負債合計		<u>350,598,047</u>
正味資産		249,964,195

損 益 計 算 書

自 平成30年 4月 1日

至 平成31年 3月 31日

科 目	金 額	円
【 事 業 収 益 】		
共同受電事業収入	194,511,073	
共同施設利用事業収入	90,218,364	
教育情報事業収入	1,161,109	
煙草・印紙等売上	1,056,150	286,946,696 A
【 賦 課 金 等 収 入 】		
一 般 賦 課 金	1,629,000	1,629,000 B
【 事 業 費 用 】		
調 査 研 究 事 業 費	914,509	
教 育 情 報 事 業 費	3,718,366	
共 同 受 電 事 業 費	209,212,319	
共 同 金 融 事 業 費	0	
共 同 施 設 利 用 事 業 費	4,377,039	
福 利 厚 生 事 業 費	1,552,399	
合 計	219,774,632	219,774,632 C
事 業 総 利 益 金 額 D	A + B - C	68,801,064
【 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 】		49,925,249 E
事 業 利 益 F	D - E	18,875,815
【 営 業 外 収 益 】		
受 取 利 息	12,527	
受 取 配 当 金	235,000	
雑 収 入	20,000	267,527 G
【 営 業 外 費 用 】		
貸 倒 損 失	213,540	213,540 H
経 常 利 益 I	F + G - H	18,929,802
【 特 別 利 益 】		
諸 引 当 金 戻 入	8,600	
法 定 繰 越 金 戻 入	3,500,000	3,508,600 J
【 特 別 損 失 】		
固 定 資 産 売 却 除 却 損	1,516,010	
貸 倒 引 当 金 繰 入	140	1,516,150 K
税 引 前 当 期 純 利 益 L	I + J - K	20,922,252
法 人 税 等 充 当 額		4,436,800 M
当 期 純 利 益 N	L - M	16,485,452

販売費及び一般管理費内訳書

自 平成30年 4月 1日

至 平成31年 3月 31日

科 目	金 額	円
役 員 報 酬	7,740,000	
職 員 給 料 手 当	12,172,424	
退 職 金	90,000	
法 定 福 利 費	2,113,789	
福 利 厚 生 費	114,218	
退職共済事業団負担金	240,000	
役 員 会 費	587,934	
総 会 費	254,202	
印 刷 費	20,000	
負 担 金	691,344	
顧 問 料	420,000	
水 道 光 熱 費	341,097	
車 両 経 費	293,144	
事 務 費	404,086	
消 耗 品 費	258,914	
保 険 料	365,220	
修 繕 費	4,984	
租 税 公 課	16,971,123	
減 価 償 却 費	4,859,106	
交 際 費	312,512	
旅 費 交 通 費	324,628	
通 信 費	480,564	
手 数 料	166,813	
寄 付 金	213,000	
管 理 諸 費	204,000	
器 具 備 品 費	188,519	
雑 費	93,628	
合 計		49,925,249

剰 余 金 処 分 案

自 平成30年4月 1日

至 平成31年3月31日

I 当期末処分利益

1	当期純利益金額	16,485,452円
2	前期繰越剰余金	1,724,522円
	合 計	18,209,974円

II 剰余金処分額

1	法定利益準備金	2,000,000円
2	教育情報費用繰越金	4,000,000円
3	特別積立金	2,000,000円
4	出資配当金	6,720,000円
	合 計	14,720,000円

III 次期繰越剰余金 3,489,974円

監 査 報 告 書

中小企業等協同組合法第40条第5項により、組合から受領した平成30年度(第56期)財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案を監査した。

なお、当組合の監事は、定款第32条(監事の職務)に定めるところにより、監査の範囲が会計に関するものに限定されているため、事業報告書を監査する権限を有していない。

1 監査方法の概要

決算関係書類の監査のため、会計に関する帳簿、書類を閲覧し、計算書類について検討を加え、必要な実査、立会、照合及び報告の聴取、理事会会議録の閲覧、重要な事業の経過報告の聴取その他通常とるべき必要な方法を用いて調査した。

2 監査結果の意見

- (1) 財産目録、貸借対照表、損益計算書は組合の財産及び損益の状況のすべての重要な点において適正に表示している。
- (2) 剰余金処分案は法令及び定款に適合している。

3 追記情報(記載すべき事項がある場合)

特になし

平成31年4月22日

鹿児島木材産業協同組合

監 事 宇都 幸雄



監 事 末吉 正孝

